

ステップワン塾生規則

一部掲載

①ステップワンは自立学習を目指しています。席についたら個人すべきことを速やかに始めてください。先生は一人ひとりを順番にまわりますので、自分の番がくるまで自立学習をしていてください。

②授業中は私語をつしみ、真剣に学習に取り組むこと。私語（勉強に関する無いおしゃべり）の多い人、学習意欲に欠ける人、他の塾生の勉学の妨げとなる人には、厳しく注意します。注意しても改まらない場合には、保護者に連絡し、参観や面談をしてもらうなどし、状況を知っています。それでも直らないときには、退塾していただくこともあります。

先生の話や他の塾生の発言などをよく聞くことは、人間としてのマナーであるので、静かに学習しましょう。

※宿題を必ず提出してください。

授業で学習したことを、宿題として演習・復習することで、授業内容の定着、家庭学習の習慣化を図っています。宿題を忘れた生徒には、授業終了後に塾に残って、宿題をするか、次の日に持ってきてもらいます。

StepOneのサポート体制

勉強ができるようになるために

〈やる気・勉強の仕方・実行〉の正しいサイクルを身に付けましょう

やる気 目標の設定

勉強の仕方 自立自習をしっかりサポート

実行

塾に来ている間だけ勉強していれば学力が伸びていくわけではありません。自分でそれを反復練習し、定着させていくことが大切です。ステップワンでは一人ひとりに合わせた勉強の仕方を指導し、少しずつ自立学習できるよう手助けいたします。勉強の方法がわかり、自立学習の習慣を身につけることによりご家庭でも一人で勉強できるようになります。また、定期テスト前にはステップワンオリジナルプリントをどんどんこなしていきます。講師は授業を行うわけではありませんが、お子さんが分からぬ問題があれば、講師がヒントを与えながら説明をするというものです。精一杯勉強に励み、定期テストに臨んでもらいたいと考えています。

StepOne
TEL 082-247-5743

中区大手町5-20-19 上田ビル2F(消防署すぐ裏) FAX 236-7793

保護者の方へ

塾生と保護者の
みなさまへ

StepOne Times

ステップワンタイムス

2013 Oct. 10



ステップワン 広島 検索

猛暑が過ぎ去り、さわやかな好季節となってまいりました。芸術の秋・スポーツの秋という言葉にもあるように、秋の文化祭・体育祭の行事を、ご家族の皆様も楽しみにされていることと思います。気候的にも涼しくなると、集中力が高まり、さまざまな活動に適した季節ということで、読書の秋・食欲の秋などいろいろなジャンルの秋があるようです。たまには秋を感じ、外に出てみるのもいいですね。



中学3年生向け
お知らせ

広島県全県模試のご案内

日時 10月26日(土)／その他

時間 10:00～15:00
(昼休憩を含みます)
(英語:リスニングあり)

対象 中学3年

※当日都合の悪い人は、自宅受験も可能です。事前にご相談ください。

※志望高校のことなど、わからないことは遠慮なくご相談ください。

●塾向けの高校説明会が行われています。

入試募集要項が配られる学校もあります。
詳しい内容が知りたい方は、お気軽にご質問ください。

- 鈴峯女子高校 (ステップワンに募集要項あり)
- 山陽高校 ●瀬戸内高校
- 比治山女子高校
(今後募集要項入手予定)

「ハイレベル入試特訓」のご案内

10月から12月中旬までの約3ヶ月間、『ハイレベル入試特訓』を行います(中3対象)。高校入試は2月初旬に始まりますが、2月の時点では、学校の授業ではまだ学習していない範囲があるのが現状です。そこで、教科書先取り学習や発展問題の演習を行い、冬には過去問題に入れるよう準備していきます。くわしくは同封している別紙をご覧ください。

土曜日勉強会を開催します

10月より毎週土曜日 10:00～15:00 に、中3生対象の勉強会を実施します。

今までフリーな感じで、「勉強したい人は来てもいいよ」というスタンスはとっていたのですが、毎回の小テストの結果を見る限り、苦手分野が克服できていなかつたり、成績が伸び悩んでいる生徒が多数いるようです。今後は塾側からも強制的に呼び出すこともあるかと思いますが、受験本番まであと少しです。みなさん、がんばりましょう。私たちも本気です!



「はあ…、難しい。」とか「こんなのは絶対無理。」とか、そんな「ことば」を無意識のうちに出していませんか？ 実はこれはとても大切なことです。物事に出会ったときの「考え方」や「口癖」、それが結構その人の「成績」や「人生」を決めたりします。

難しい問題に出会ったときや、たくさんの量をこなさなければならないとき、「よし、やってやろう。」と思うのと、「こんなのは無理。」と思うのでは、その後が大きく違ってきます。

●成績が伸びていく子…難しい問題が出ても文句を言わずひたすら取り組む

▲成績が伸びにくい子…難しい問題が出たら「無理」「できない」を連発する

「マイナスのことば」は 言わないで!

「考え方」や「ことば」には力があります。力があるからこそ、縁起の良い言葉、悪い言葉、おまじない、さらには呪文、というようなものが存在するでしょう。

「私って全然ダメだから…」「自信ないし、本番に弱いし、あがり症だし」「うまくいかどうか分からない」「うまくいかなかつたらどうしよう」「試験に失敗したらどうしよう」「最近運が悪いからなあ」「〇〇君はいいなあ、うらやましいなあ。もともとが違いすぎるのよ」

言葉の威力を知らないから、気軽に言ってしまうのです。こんなマイナスのこ

とを言っていたら、それにふさわしい現実が訪れます。

「これくらいなら、自分にもできる」「こんな問題、簡単だ！」

学力を伸ばしたかったら、そう思って取り組むことが不可欠です。受験まであと数ヶ月。マイナスの言葉は口に出さないように気をつけましょう。



MINAMOTO no YOSHITSUNE 悲劇の将軍 源 義経

歴史上の人物
どんな人？

鎌倉時代前期の武将・源義経は、幼名・牛若丸。父は源義朝で、源頼朝の異母弟にあたる。

1180年、兄・頼朝の平家打倒の挙兵に参じ、1184年、木曾義仲を討ち入洛し、次いで一ノ谷で、平家を破った。帰洛後、洛中の警護にあたり、後白河法皇の信任を得、頼朝の許可なく、官位を受けたことで頼朝の怒りをかい、平氏追討の任を解かれる。

1185年2月、再び、平氏追討に起用され、屋島、壇ノ浦に平氏を壊滅させる。しかし、頼朝との不和が深まり、1185年5月7日、捕虜の平宗盛父子を伴って鎌倉に下向したも

の鎌倉入りが拒否され、腰越に逗留。

1185年5月27日、頼朝の怒りを解くため、大江広元にとりなしを依頼する手紙（腰越状）を送った。しかし、頼朝の怒りが解けず、かえって義経への迫害が続く。

義経は頼朝の追跡を逃れて、かつての奥州藤原秀衡を頼った。けれども、藤原秀衡が亡くなると、息子の藤原泰衡に裏切られて衣川の館を攻められ、ここで31歳の若さで自害してしまった。



【参考HP】<http://www.kamakura-burabura.com/topics1703yositune.htm>

広島の
私立校紹介

広島工業大学高等学校

全日制課程の男子校。総合進学類型は「工大進学コース」と、「一般進学コース」がある。「工大進学コース」からは、毎年100名以上が広島工業大学へ進学。

特別進学類型の「SS特進コース」は週3日7時間授業を行い、センター試験7科目型の国公立大学受験にも対応。「S特進コース」は、3科目型の国公立大学・難関私立大学現役合格を目指す。バレーボール部・陸上部・柔道部などインターハイ出場の強豪校。23年度から、随時入学が可能な通信制課程（男女共学）を沼田に併設。



所在地 広島市西区井口5-34-1

コース 普通科
【特別進学類型・総合進学類型】

定員 特別進学類型40人
総合進学類型280人

試験科目 英語・数学・国語・面接

偏差値 55